

これまでの検討経緯について

1. 会議概要

日時	内容	主な配付資料
第1回(1月27日)	議案第1号 再編の可否について ⇒全会一致で3校統合に賛成	・地域検討会議結果
第2回(2月27日)	議案第2号 統合校の位置について	・候補地比較表
第3回(3月27日)	議案第2号 統合校の位置について	・各候補地に対する賛否理由 ・各候補地における校舎改修例
第4回(4月24日)	議案第2号 統合校の位置について	・財政シミュレーション ・嚶鳴小の駐車場について ・東統合中学校について ・採決について
5月24日	現地見学会	
第5回(5月29日)	議案第2号 統合校の位置について ⇒嚶鳴小:賛成13名、反対8名 旧海上中跡地:賛成8名、反対13名	

2. 各候補地の検討経緯

(1) 嚶鳴小の活用について

会議当初は「駐車場の狭さ」、「費用の先送り」、「周辺の交通渋滞」等の理由により反対意見が多数見られたが、嚶鳴小整備例や財政シミュレーションの説明、現地見学会の実施など、会議を重ねる中で嚶鳴小の活用自体を反対する意見は減少し、最終的には賛成が過半数を超える結果となった。

【第5回会議における反対理由抜粋】

- ・地域の中心部に建ててもらいたい
- ・せっかくなら新しい建物を建ててもらいたい
- ・広さ的に旧海上中跡地のほうがいい
- ・駐車場の使い勝手が悪い、遊具が奥まっている、仮設校舎を建てると狭くなってしまう
- ・嚶鳴小に後から入ってきた滝郷、鶴巻の人が一人でも嫌な思いをするなら新築のほうがいい

(2)旧海上中跡地の活用について

会議当初は「敷地の広さ」、「地域の中心部で新築」、「3校平等にスタート」等の理由により賛成意見が多数見られたが、「通学の安全性」や「費用面」の理由から反対する意見が多くなり、最終的には賛成が過半数を下回る結果となった。

【第5回会議における反対理由抜粋】

- ・交通量が多く、周辺の安全対策を講じるのが難しい
- ・予算的に既存の施設を活用したほうが将来の旭市のためになる
- ・嚶鳴小保護者のアンケート結果では多くの人が嚶鳴小を望んでいる

3. 現在までの答申の状況

諮問事項1「3校を統合することについて」は、今後の児童数減少や滝郷小の複式学級発生を勘案して、全会一致で「賛成」の答申をしている。

一方で、諮問事項2「統合校の位置について」は、嚶鳴小と旧海上中跡地の2つの候補地に対して、「費用」「敷地面積」「通学の安全性」を主な論点として比較検討されてきたが、最終的には賛否が分散され、いずれの候補地も条例上規定した賛成票数には届かず「反対」の答申をしている。

4. 今後の方向性について

これまでの検討経緯や答申の状況を踏まえて、今後の統合の方向性について、代表者会議としての意見を取りまとめて答申をする。

答申後は教育委員会で内容を精査し、今後の方向性について決定する。